

要請番号 (JL31518B19)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
コロンビア	G130 柔道		個別	新規	2年	・ 2019/1 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育省

2) 配属機関名 (日本語)

サンタンデル県立科学技術高等専門学校

3) 任地 (サンタンデル県ブカラマンガ市) JICA事務所の所在地 (ボゴタ市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (飛行機+車 で 約 1.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1963年12月創設のサンタンデル県立の高等教育機関(日本の国立高専に類似)。3年間の本科課程終了後技術者資格が取得でき、更に2年(合計5年間)の専攻課程を修了すれば技師(学士)資格が取得できる。本科は、自然科学・工学部と社会経済・経営学部の2学部に分かれ、各学部8学科(うち専攻課程のある学科は5)と9学科(うち専攻課程のある学科は6)を有している。また、同県内5箇所において、短期の職業訓練コースも実施している。同校学生数約1万6千人、職業訓練コース学生数約1700人、学校職員数1050人、年間予算約2150万米ドル(2017年度)。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ボランティア配属の福利厚生課が管轄するスポーツプログラムとして提供されている21種目中のうち、武道として開講されている柔道、空手、テコンドーの中の柔道。全校生徒のうちの50%にあたる約8000名がスポーツプログラムに参加しており、武道には約450名が所属、うち柔道には120名が参加している。柔道は参加者の78%は女子。同学は貧困層の若者たちにも安い学費で高い教育技術コースを提供しているが、同プログラムでは、本科の専門職種資格にプラスしてスポーツの段位などの資格を付けさせることにより、学生たちの自己尊厳や自信を高めさせ、社会に役立てる人材育成をも目指している。また、学生とは別に、子供(5-15歳)向け教室も無料で開講している。現在、コーチ1名が指導しているが、日本柔道の練習方法や精神、規律、挨拶など知識や情報不足の部分も多く、プログラム全体の内容充実を目指し、今回の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

福利厚生課コーディネーター、柔道コーチと協力しながら、以下の活動を行う。

- 練習方法について指導助言する。
- 柔道の精神、規律、挨拶などについて指導助言する。
- 柔道の技や型について指導助言する。
- 柔道デモンストレーションなどでの技、型などの披露、紹介を行う。
- 試合で好成績を収められるよう選手強化のための指導助言を行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

学内の武道場(柔道、空手、テコンドーの3種目専用)、柔道マット、トレーニングルーム(機材有)

4) 配属先同僚及び活動対象者

福利厚生課コーディネーター:男性、40歳代、テコンドー専門

スポーツプログラム助手:男性

柔道コーチ:男性、30歳代、三段、コロンビア選抜経験有

学生:120名(うち女子93名)

初心者レベル40%、中級30%、上級(黒帯)30%

子供向け教室参加者:約40名(5-15歳)

5) 活動使用言語

スペイン語

6) 生活使用言語

スペイン語

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許]：（ ）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（競技経験）5年以上 備考：活動上必要

[参考情報]：

- ・柔道三段

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候） 気温：（16～35℃位）

[電気]：（安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水道]：（安定）

【特記事項】

着任後約1ヶ月間の語学研修はボゴタ市内(標高2640M)にて実施。任地ブカラマンガ市は標高959M。指導対象者は女性、初心者レベルが多い。